

1. 天然ガスの基本知識



天然ガス (広義)

不燃性天然ガス

火山ガス
(二酸化炭素、硫化水素)
など

可燃性天然ガス

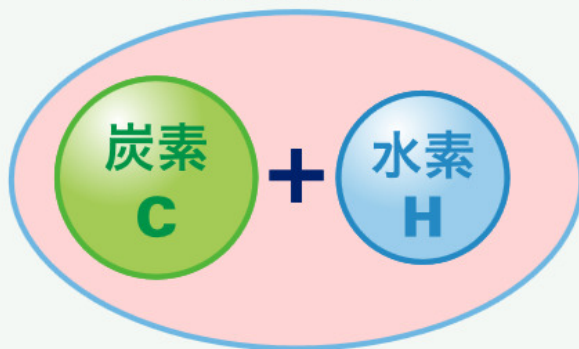
メタンガスなど

印刷する
(PDF)



「天然ガス」とは、地下から噴出するガス全般のことですが、通常はその中の燃えるガス、つまり可燃性天然ガスを指します。

可燃性天然ガス



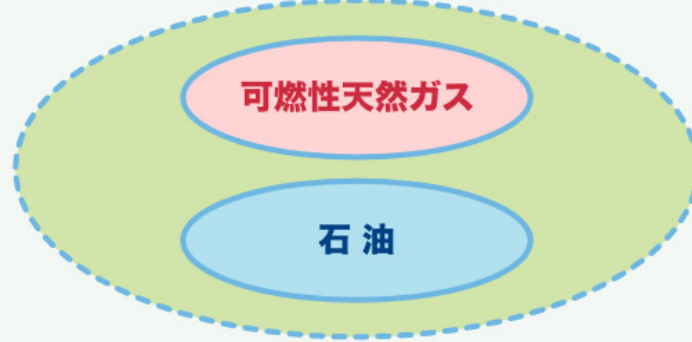
天然ガスが燃えるのは、その成分に燃える物質である炭素と水素が含まれているからです。

もっと
見て知り





炭化水素



こうした炭素と水素だけからなる化合物を「炭化水素」と呼びます。
天然ガスのほかに石油も炭化水素の仲間です。
また石油から作られる灯油、軽油、重油、ガソリンなども炭化水素に分類されます。

パイプライン輸送



LNG液化プラント



LNGタンカー



LNG (液化天然ガス)

冷却(気体→液体)
LNG: Liquefied Natural Gas

海上輸送



天然ガスを運ぶ方法としては、気体のままパイプライン(導管)で運ぶ方法と、
冷やして液体にすることで容積が小さくなる天然ガスの特徴を利用し、
LNG(液化天然ガス)という形でタンカーやローリーで運ぶ方法があります。

石油精製プラント



LPG(液化石油ガス)

揮発性ガス・加圧(気体→液体)
LPG: Liquefied Petroleum Gas

LPGタンクローリー



タンクローリー輸送

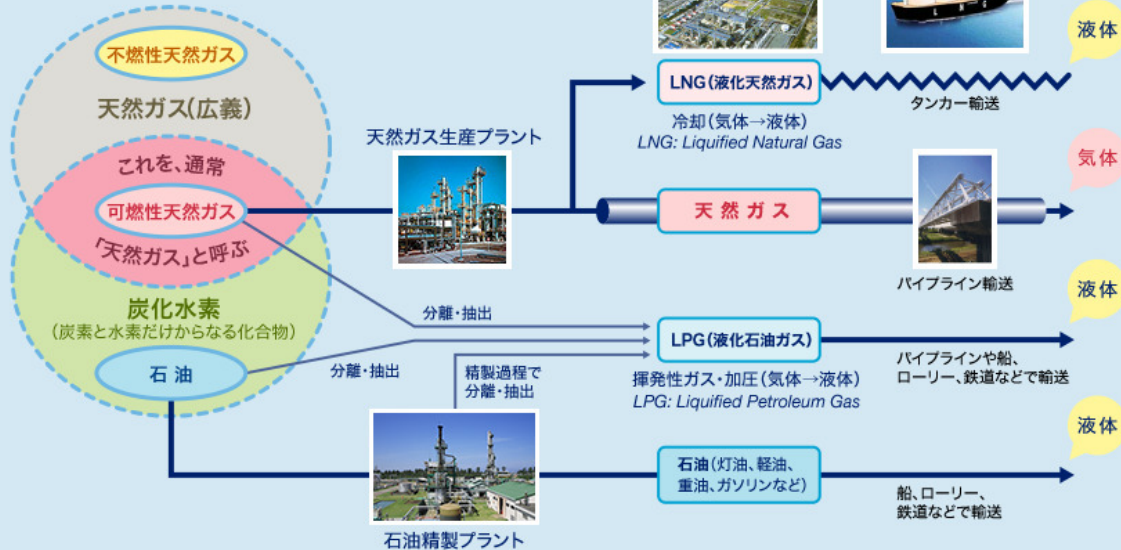


「LNG」に似た言葉に「LPG」がありますが、これは石油や天然ガスに含まれるプロパンやブタンを原料につくられる「液化石油ガス」のことで、



小規模な消費地の場合、LPGはボンベに詰められて家庭用の「プロパンガス」として供給されます。

基本知識のまとめ



- ① 基本知識**
- ② 成分構造**
- ③ 特徴・性質**
- ④ 生成起源**
- ⑤ 産出地**
- ⑥ 都市ガス利用**
- ⑦ その他の利用**
- ⑧ クリーン燃料**
- ⑨ 埋蔵量**